

第7回「ふくおか地域づくり活動賞」受賞団体

1. 「ふくおか地域づくり活動賞」グランプリ（知事賞）1団体

団体名（代表者名）	受賞理由
草ヶ江校区まちづくり協議会 （代表 早麻 清蔵）	平成6年に九大六本松キャンパスの移転及び地下鉄七隈線の整備を契機に設立。草ヶ江校区において、活力ある拠点の形成と豊かな住環境及び文化性の創出を目的に活動を続け、アンケートやワークショップを通して住民の意見集約を行い、「草ヶ江校区まちづくり計画」を策定するなど、九大跡地の開発計画、国道202号の整備等、公共的プロジェクトに対する提案を行ってきました。また、それぞれの事業が円滑に実施されるよう福岡市や草ヶ江小学校、大濠中高、NHK福岡放送局など様々な関係機関と連携を図ることで、九大跡地の道路や公園整備など、地域住民が自らの手でまちづくりを形にし、地域づくりに大きく貢献していることが評価されました。

2. 「ふくおか地域づくり活動賞」奨励賞（協議会会長賞）2団体（50音順）

団体名（代表者名）	受賞理由
青葉台ぼんえるふ 団地管理組合法人 （代表 吉田 重治）	平成8年にボンエルフという手法で整備された住宅団地の共有地を管理する目的で設立されました。団地の美しい「住宅景観」を守り育てるため、共有地の除草・掃除などへの原則全員参加で取り組んだ結果、地域や景観に対する愛着心の醸成が図られ、地域コミュニティづくりに寄与してきました。 また、ワークショップや学習会に専門家を招聘するなどして、高齢化や安全安心のまちづくりといった近年の地域課題にも「アプローチのバリアフリー化の手引き」の作成といった景観づくりの視点から取り組む姿勢が、先進的かつ、ユニークな取り組みとして評価されました。
ゆくはし屋根のない博物館 市民学芸員の会 （会長 森 岑而）	平成17年に設立され、行橋市全体を「博物館」と見立てて、馬ヶ岳城址をはじめとする史跡や同市歴史資料館のボランティアガイドに従事しています。2年間の研修を経て、市教育長から認定される「市民学芸員制度」により、豊富な知識に裏付けられた分かり易いガイドが特徴で、平成26年は過去最高となる4,500名を超える来訪者を受け入れるなど、好評を博しています。 また、観光ツアーの受け入れのための観光資源の整備（馬ヶ岳城址での手作りの案内板や遊歩道・手すりの設置、草刈、清掃活動）にも積極的に取り組んでいます。 地域全体の魅力のPRに大きく寄与していることが評価されました。

3. 活動賞

NPO法人 久留米ブランド研究会（久留米市）	ハカタ・リバイバル・プラン（福岡市）
粕屋町まちの駅運営連絡協議会（粕屋町）	福岡県立大学と共に歩む会（田川市）
遠賀川川下り大会実行委員会（直方市）	ボランティア団体 おもちゃ病院伊都国（糸島市）
特定非営利活動法人 筑後川流域連携倶楽部（久留米市）	矢部川くすべプロジェクト実行委員会（八女市）
特定非営利活動法人 宮崎まちづくり放談会 放生会特別企画実行委員会（福岡市）	山田堰土地改良区（朝倉市）